

記載例

固定資産税・都市計画税の非課税（課税免除）理由消滅申告書

記入日を記載してください。 →

令和〇〇年〇〇月〇〇日

（宛先）富士市長

町内会（区）の場合は、町内会（区）の名称と住所の記入と署名か押印をお願いします。町内会（区）に無償で固定資産を貸している個人等の場合は、氏名、住所の記入と署名か押印をお願いします。

申請者
住（居）所 富士市永田町一丁目100番地
（所在地）
氏 名 〇〇町内会（区）
（名 称） 富士 一郎
個人番号
（法人番号）

次の固定資産について地方税法第348条第2項又は富士市税条例第66条の2の規定に必要事項の記載をより固定資産税の非課税（課税免除）の適用を受けていましたが、直接その用途に供し
お願いします。 ない（有料で使用させる）こととなりましたので、富士市税条例第65条・第66条の2の
規定により申告します。

土地、 家屋	土地 家屋の別	所在、地番	家屋番号	地目又は 家屋の種類	家屋の構造	地積又は 床面積	用途
	土地 家屋	永田町一丁目 100番地	〇〇-〇 (ある場合)	宅地 居宅	木造 瓦葺 平屋	平方メ ートル 200.00 100.00	公会堂 用地 公会堂
償 却 資 産	所 在 地		種 類	数 量		用 途	
直接その用途に供しなくなった年月日（有 料で使用させることとなった年月日）				令和 〇〇 年 〇〇 月 〇〇 日			
摘 要							